

調査研究進捗のお知らせ

橋川市指定有形文化財 旧熊谷陸軍飛行学校橋川分教場建物調査研究 解体調査進捗写真



高倉庫 調査解体 内部の柱梁 (10区)



高倉庫 調査解体 内部の柱梁 (10区)



高倉庫 調査解体 内部の柱梁 (10区)



高倉庫 調査解体 内部の柱梁 (10区)

橋川市指定有形文化財 旧熊谷陸軍飛行学校橋川分教場建物調査研究 解体調査進捗写真



高倉庫 調査解体 大戸の解体状況 (10区)



高倉庫 調査解体 大戸の解体状況 (10区)



高倉庫 調査解体 大戸の解体状況 (10区)



高倉庫 調査解体 大戸の解体状況 (10区)

橋川市指定有形文化財 旧熊谷陸軍飛行学校橋川分教場建物調査研究 解体調査進捗写真



高倉庫 調査解体 内部の柱梁 (10区)



高倉庫 調査解体 内部の柱梁 (10区)



高倉庫 調査解体 内部の柱梁 (10区)



高倉庫 調査解体 内部の柱梁 (10区)

大気中の石綿濃度測定結果について

橋川市では、旧熊谷陸軍飛行学校橋川分教場解体調査研究事業委託に於ける事業地の
建物石綿濃度の測定に、大気中の石綿濃度を測定しました。
その結果、大気汚染防止法で定める石綿製品製造事業所の敷地境界基準値を大幅に下回
りました。
今後、本会棟の調査の際にも、同様に測定を実施してまいります。

<調査結果の概要>

(1) 測定実施日
平成28年10月14日(金)

測定項目	石綿濃度 (繊維数/m ³)	石綿製品製造事業所の 敷地境界基準値
倉庫棟 北面	0.60未満*	10
倉庫棟 東面	0.93*	
倉庫棟 南面	0.60未満*	
倉庫棟 西面	0.60未満*	

※1 繊維数値が1.0未満に達したため、電子顕微鏡法により測定
を行った石綿のみを繊維数である。(定量下限値は0.60未満/m³)
※2 繊維数値とは、石綿等の無機繊維だけでなく繊維状の化学繊維
等の有機繊維の全ての繊維の数値です。

(2) 測定方法
「アスベストモニタリングマニュアル(第4.0版)」
(平成22年6月 環境省 水・大気環境局) に準拠

(3) 測定機関
株式会社環境総合研究所 代表取締役 吉田 和之
(川崎市鶴田5-2番地3)

<問い合わせ先>
橋川市 道の駅・飛行学校跡地整備課
飛行学校商店
048-788-3211

事前調査の結果

大気汚染防止法第18条の17第4項の規定による表示

石綿含有建築材料の有無を調査した日 (調査を終了した年月日)	平成28年5月31日
調査の方法	設計図書等による確認 現場での目視確認等
石綿(72ベスト) 使用状況	吹付け材 なし・あり 保温材・断熱材・耐火被覆材 なし・あり 成型板 なし・あり(使用箇所:屋根材)
特定粉じん排出等作業を伴う建設事に該当	しない・する
建築物等の解体等作業を行う期間	平成28年6月27日~平成29年3月24日

株式会社安田工務店 代表取締役 渡邊 正之 千葉県市原市八幡2-0-62番地